

難電波地帯でも
観測OK

難電波地帯で使える

危機管理型水位計 補助伝送装置

令和2年度
北海道トライアル
認定商品

LoRa®通信

プレヒート電源

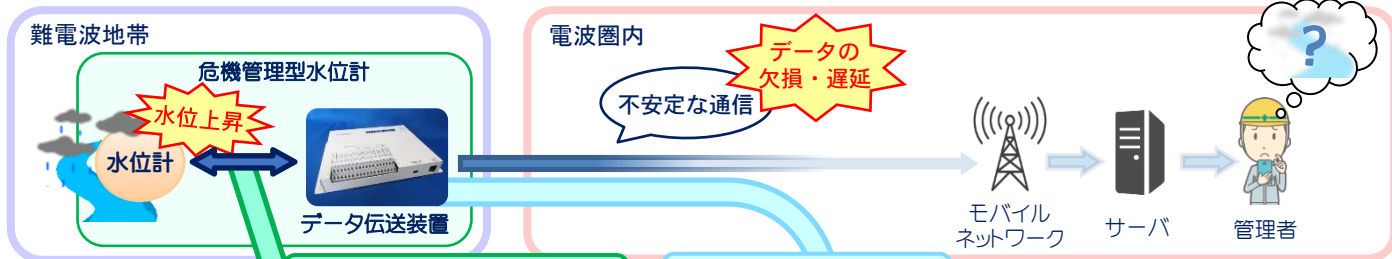
ソーラーユニット

LoRa®通信により、携帯電話圏外又は難電波地帯での水位観測が可能

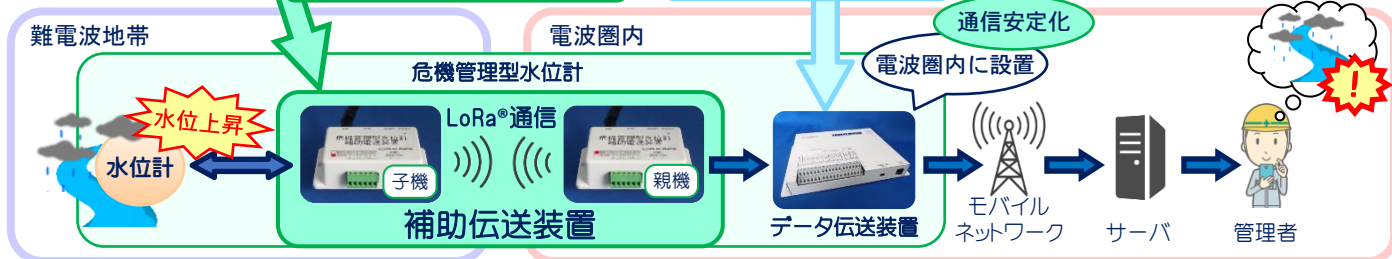


- 補助伝送装置子機に水位センサを、親機に危機管理型水位計データ伝送装置を接続することで難電波地帯でも河川水位のアナログデータを無線で伝送することが可能になります。
- ソーラーユニットを使用することによって商用電源の無い場所での使用が可能です。
- 子機から水位センサへプレヒート電源を供給できるため既存の危機管理型水位計をそのまま活用することもできます。

補助伝送装置 設置前



補助伝送装置 設置後



機器仕様

- | | |
|---|-------------------------------|
| ①親機：（入力）トリガ信号 1ch、（出力）アナログ出力（4-20mA）1ch、接点信号 1ch | ⑨動作温度範囲：-20～+40℃ |
| ②子機：（入力）アナログ入力（4-20mA）1ch、接点信号 1ch（出力）プレヒート電源（DC24V）1ch | ⑩サイズ：127(W)×70.6(D)×35.5(H)mm |
| ③変調方式：LoRa®変調 | ⑪重量：200g以下 |
| ④伝送速度：146bps～62kbps | |
| ⑤通信距離：最大15km（見通し距離） | |
| ⑥電源電圧：5～30V（スクリュース端子台） | |
| ⑦消費電力：最大1.5W（DC12V入力） | |
| ⑧稼働時間：12V24Ahバッテリー駆動で約40日 | |
- ※1 市街地での設置の場合は伝送速度が低下します
 ※2 伝送距離は設置場所の状況によって変わります。
 LoRa®はSemtech corporationの登録商標です。

IoT & パケット通信で
社会に貢献する

株式会社 エルムデータ

〒004-0015 札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目2番15号

TEL:011-898-7077 FAX:011-898-7078

http://www.elmdata.co.jp mail:sales@elmdata.co.jp

